

ソニーAI[※]の研究プロジェクトに高速・高精度「リニアモータXY軸ユニット」を提供 ～卓球競技でロボットが人間と肩を並べるレベルのプレイを実現する最先端研究開発を支援～

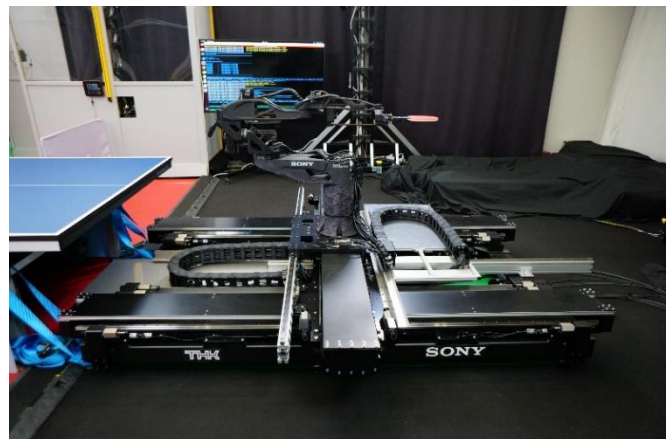
THK株式会社(東京都港区 代表取締役社長:寺町 崇史、以下、THK)は、高速・高精度「リニアモータXY軸ユニット」をソニーAI[※]の研究プロジェクトに提供しました。その研究成果を示した論文が4月23日発行の国際科学誌Nature(第8110号)に掲載されました。*ソニーAIは、株式会社ソニーリサーチの一部門です。



現実社会のAIといえば、チェスや将棋の競技では人間のスキル、戦術、戦略をAIが機械学習し、その道のトッププロに勝利することもごく当たり前の光景になりつつあります。その一方で、フィジカルゲームやスポーツのように、3次元の動きの中で物理的に相互作用が必要とされる競技の世界では、AIが人間と肩を並べるプレイをすることは難しいとされてきました。今回ソニーAIが行った研究プロジェクトはこの課題に取り組んだもので、本プロジェクトに対し、THKは「リニアモータXY軸ユニット」を提供しました。

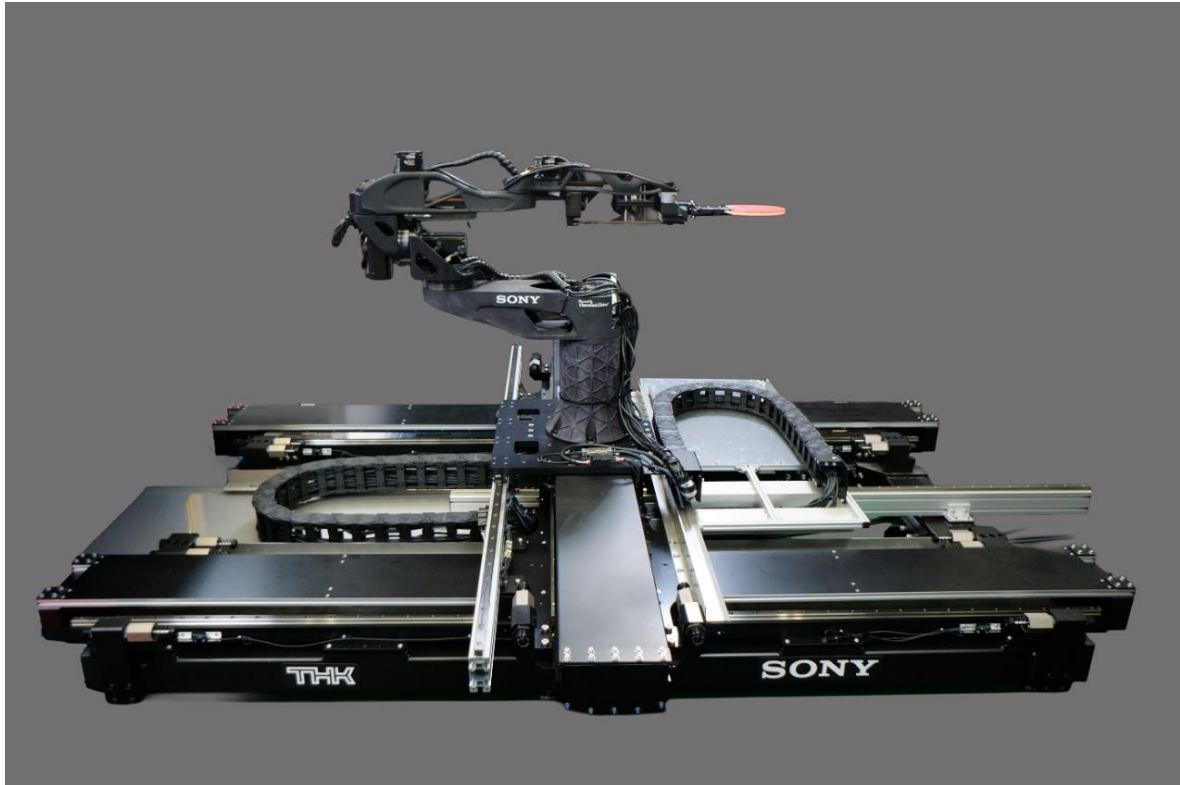
<リニアモータXY軸ユニットの特長> 高速動作/高い俊敏性

可搬質量40kg超においても、リニアモータ駆動で0.8秒の往復動作を全アクチュエータ完全同期制御で実現。



THKでは、機械要素部品のトップメーカーとして培ってきた技術と実績をもとに、今後の成長戦略の一角をなすロボットのコア技術や開発ノウハウによってAI技術の競争力の発展に役立てて参ります。

● 高速・高精度「リニアモータXY軸ユニット」の仕様



名称	リニアモータXY軸ユニット
外形寸法	3200mm×2300mm
ストローク	X軸(下軸)925mm/Y軸(上軸)750mm
本体質量	900kg
駆動方式	リニアモータ駆動
加減速度	2G

● ソニーAI リサーチプロジェクトについて

[>2026.04.22 ソニーAI、現実世界の人工知能とロボットにおける画期的研究を発表](#)

プロジェクトの内容はYouTubeからもご覧いただけます。

Project Ace <https://www.youtube.com/watch?v=FrGq8ltb-E>

● ソニーAIについて

ソニーAIは、2020年にソニーグループ株式会社の子会社として設立され、2023年にソニーリサーチ株式会社へと社名を変更いたしました。現在、ソニーAIはソニーリサーチの一部門として、「AIで人間の想像力と創造性を解き放つ」というミッションを掲げ、活動を続けています。

ソニーAIは、最先端の人工知能の研究開発と、ソニーグループのイメージング、センシング、ロボティクスなどの技術群、ならびにゲーム、音楽、映画などのエンターテインメント資産を融合させた研究開発を推進しています。

● 本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

THK株式会社 マーケティング PR 統括部	TEL:03-5730-3845	E-mail:thk-sp@thk.co.jp
------------------------	------------------	-------------------------